

ふるさと門川と将来の夢

門川小学校 五年 森 彪牙

ぼくは、四年生の頃、乙島体験学習で乙島へ初めて行きました。その時、「乙島の自然は、とてもきれいだな。門川には、こんなに素晴らしい所があるのだな。」と思いました。担当の方から「門川町には、他にも美しい自然が残されている所がたくさんあるよ。」と教えていただきました。そこで、門川の自然や門川の人々など、門川のよさについてあらためて考えることにしました。すると、門川町の自慢できるところを三つも見付けることができました。

一つ目の自まんは、乙島や枇榔島があることです。乙島は自然豊かな島で、キャンプができるそうです。きっと楽しいと思うので、みなさんも一度行ってみたいでしょうか。

他にも、門川の海や山には、色々な自然がいっぱいあります。その豊かな海には、魚がたくさんいて、新鮮な魚を食べることができます。山には、動物や昆虫がいっぱいすんでいます。山の中では、山登りをしたり、虫を見つけたりと楽しいと思います。

二つ目の自まんは、門川は漁業や農業が盛んなことです。ぼくは、三年生のときに、門川の魚について調べ、門川の海には、いろいろな種類の魚がいて、多くの魚がとれることを知りました。その理由は、門川の海がきれいだからだと思います。これからも、みんなの協力で、きれいな海を守り、「魚の町」と言われ

続けていってほしいと思います。

また、門川町には、田畑もたくさんあり、米や野菜の栽培が盛んです。そして、野菜やお米は栄養が豊富です。それを食べれば、風邪や病気にかかりにくい、じょうぶな体をつくることができます。農家の方が、がんばって育てた野菜やお米は、とてもおいしいです。農家の人は、手間ひまかけて作った野菜を販売しているの、「おいしい。」と言ってもらったら、とても喜んでくださると思います。

三つ目の自まんは、たくさんのお祭りがあることです。夏祭りや盆踊り、「門川だんじり」などの祭りがあります。特に、「門川だんじり」はにぎやかで、とても楽しいです。ぜひ、みなさんもいっしょに参加したり、見に行ったりしてみてください。

このような門川町で育ったぼくの将来の夢は、ふるさと門川を盛り上げるために、色々な祭りや門川の自然を守っていくことです。そして、大人になったら、小学校や中学校や高校へ行き、出前授業をして、子ども達に門川の自然やたくさんのおもしろさを伝えていきたいと思っています。ふるさと自然が美しいまま、変わらないことを願っています。

そのために、高校では、自然に関する学習をして、仕事に生かしたいと思っています。また、門川町をくわしく調べて、門川に観光で来られた人達に、説明や案内のボランティア活動もしてみたいです。英語もしっかり勉強して、外国の人にも案内をして、門川のよさを知ってもらいたいです。門川が、全国でも有名になり、有数の観光地になって欲しいです。

ぼくは、この夢をかなえるために、今、自分にできることを考えてみました。それは、公園で遊んでいるときや、登下校中にごみを見付けたりした時には、進んでごみ拾いをするということです。ごみ拾いは、きれいな町づくりにも役に立っし、きれいな海や山、町や自然を守ることにもつながるからです。ぼくは、今自分にできることを、少しずつがんばって、未来の「ふるさと門川」につなげていきます。